

Cisco Catalyst 3750 シリーズ スイッチ

Cisco® Catalyst® 3750 シリーズ スイッチは、業界随一の使いやすさと高い耐障害性を備え、LAN の動作効率を向上させる革新的なスタックブル スイッチです(図 1 ~ 4)。この製品シリーズは Cisco StackWise™ テクノロジーの 32 Gbps のスタック相互接続を特徴とし、統合された耐障害性の高いスイッチング システムを 1 つのスイッチだけで構築できます。

図 1 Cisco Catalyst 3750 シリーズ スイッチ 10/100 および 10/100/1000 のアクセスと集約



図 2 Cisco Catalyst 3750-24PS および Cisco Catalyst 3750-48PS スイッチ (IEEE 802.3af 電源搭載)



図 3 Cisco Catalyst 3750G-16TD スイッチ



図 4 Cisco Catalyst 3750G-48TS スイッチ、Cisco Catalyst 3750G-48PS スイッチ (IEEE 802.3af 電源搭載)、Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U スイッチ、および Cisco Catalyst 3750G-24PS スイッチ (IEEE 802.3af 電源搭載)



製品の概要

Cisco Catalyst 3750 シリーズは、中規模の組織や大企業のブランチ オフィス向けとして、構成の柔軟性、統合ネットワーク パターンのサポート、およびインテリジェント ネットワーク サービス構成の自動化という機能を備え、統合型アプリケーションの展開を容易にし、変化するビジネス ニーズに対応します。またこのシリーズは高密度ギガビット イーサネットの展開用に最適化されており、アクセス、集約、または小規模ネットワークのバックボーン接続の要件を満たすさまざまなスイッチが用意されています。

構成

Cisco Catalyst 3750 シリーズには次のような構成があります。

- Cisco Catalyst 3750G-24TS-24 イーサネット 10/100/1000 ポートおよび 4 Small Form-Factor Pluggable(SFP) アップリンク
- Cisco Catalyst 3750G-24T-24 イーサネット 10/100/1000 ポート
- Cisco Catalyst 3750G-12S-12 ギガビット イーサネット SFP ポート
- Cisco Catalyst 3750-48TS-48 イーサネット 10/100 ポートおよび 4 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750-24TS-24 イーサネット 10/100 ポートおよび 2 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750-48PS-48 イーサネット 10/100 ポート(IEEE 802.3af およびシスコ先行標準の Power over Ethernet(PoE) 搭載) および 4 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750-24PS-24 イーサネット 10/100 ポート(IEEE 802.3af およびシスコ先行標準の PoE 搭載) および 2 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750-24FS-24 100BASE-FX イーサネット ポートおよび 2 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U-24 イーサネット 10/100/1000 ポート および 4 SFP アップリンク、1RU(1 ラック ユニット)の高さ
- Cisco Catalyst 3750G-24PS-24 イーサネット 10/100/1000 ポート(IEEE 802.3af およびシスコ先行標準の PoE 搭載) および 4 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750G-48TS-48 イーサネット 10/100/1000 ポートおよび 4 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750G-48PS-48 イーサネット 10/100/1000 ポート(IEEE 802.3af およびシスコ先行標準の PoE 搭載) および 4 SFP アップリンク
- Cisco Catalyst 3750G-24WS-24 イーサネット 10/100/1000 ポート(IEEE 802.3af、シスコ先行標準の PoE、および 2 SFP アップリンク搭載) および統合ワイヤレス LAN コントローラ

Cisco Catalyst 3750 シリーズは、IP Base イメージまたは IP Services イメージを利用できます。IP Base イメージ フィーチャ セットには、高度な Quality Of Service(QoS)、レート制限、Access Control List(ACL; アクセス コントロール リスト)、スタティック ルーティング、Routing Information Protocol(RIP)、および EIGRP スタブ ルーティングなどの機能が含まれます。IP Services イメージは、高度なハードウェアベースの IPv6 やマルチキャスト ルーティングなど、さらに豊富なエンタープライズクラスの機能を備えています。

Cisco StackWise テクノロジーによるスタッキングが実現する耐障害性

Cisco StackWise テクノロジーはギガビット イーサネットに最適なスタッキング アーキテクチャです。このテクノロジーは、一定したパフォーマンスを保ちながら、追加、削除、再配置に対応するように設計されています。Cisco StackWise テクノロジーは、特別なスタック相互接続ケーブルとスタッキング ソフトウェアを使用して、最大 9 台のスイッチを 1 つの論理ユニットとして統合します。スタックには、Cisco Catalyst 3750 および Cisco Catalyst 3750-E シリーズ スイッチを任意の組み合わせで使用できます。スタックは単一のスイッチング ユニットとして動作し、メンバ スイッチの中から選んだマスター スイッチを使用して管理します。マスター スイッチは、すべてのスイッチング テーブルおよびオプションのルーティング テーブルを自動的に作成して更新します。稼働中のスタックで新規メンバを追加したり、既存メンバを取り外したりする場合でも、サービスを中断する必要はありません。

Cisco EnergyWise テクノロジー

Cisco EnergyWise は Cisco Catalyst 3750 スイッチに追加された革新的なアーキテクチャです。企業インフラストラクチャ全体の電力消費量を削減することにより企業全体の持続可能性を推進します。また、各国でのインフラストラクチャ構築で発生する世界的な温室効果ガス排出量の 50% を超える部分に影響を及ぼし、これは IT 業界の排出量である 2% をはるかに上回る効果です。企業は Cisco EnergyWise によってネットワーク インフラストラクチャとネットワーク接続デバイスの電力消費量の測定が可能になるため、特定のポリシーに従って電力消費を管理できるようになります。この結果消費電力が削減され、コストの節約が強化されます。電源を必要とするすべてのデバイスでこの効果を実現できる可能性があります。

EnergyWise はきわめてインテリジェントなネットワークベースのアプローチにより、ネットワーク デバイスとエンドポイント間の電力消費量を測定および制御するメッセージを送信します。ネットワークを利用することによって、Cisco EnergyWise で管理可能なネットワーク上のデバイスを検出し、それらの電力消費量を監視し、ビジネス ルールに従って消費電力を削減する処理を実施します。EnergyWise では独自のドメインネーミング システムを採用し、多くのデバイス セットの情報を照会してまとめます。これによって、従来のネットワーク管理機能に比べてシンプルになります。Cisco EnergyWise の管理インターフェイスでは、ネットワークをユニファイド ファブリックとして使用し、設備およびネットワーク管理アプリケーションでエンドポイントが相互に通信できます。管理インターフェイスでは、標準の SNMP または SSL を使用して、シスコとサードパーティの管理システムを統合します。

Cisco EnergyWise によって、ネットワークがあらゆるデバイスの電力消費の情報を収集、管理し、電力消費を削減する電源コントロール プレーンのプラットフォームとしての機能を担います。この結果、全社での電力供給が最適化され、電力コストを削減することができます。

主な機能と利点

使いやすさ:「プラグアンドプレイ」構成

稼働中のスタックは、管理と設定を自動的に実行します。スイッチが追加または削除されると、マスター スイッチは自動的に、スタック上で稼働している Cisco IOS[®] ソフトウェア リビジョンを新しいスイッチにロードし、グローバル コンフィギュレーション パラメータをロードして、すべてのルーティング テーブルを更新して変更を反映します。アップグレードはスタックの全メンバに対して例外なく同時に適用されます。

Cisco Catalyst 3750 シリーズでは、最大 9 台のスイッチをスタック接続して、合計で 468 のイーサネットまたは PoE 10/100 ポート、または 468 のイーサネット 10/100/1000 ポートまたは PoE 10/100/1000 ポート、または 9 の 10 ギガビット イーサネット ポートを 1 つの論理ユニットとして構成できます。Cisco Catalyst 3750-E シリーズ スイッチをスタック接続することで、別のポートの組

み合せも構成できます。ネットワークのニーズに応じて、個々の 10/100、10/100/1000、および 10 ギガビット イーサネット ユニットの任意に組み合わせられます。

運用コストの削減による投資回収率の向上

自動の Cisco IOS ソフトウェア バージョン チェック機能とグローバル コンフィギュレーション パラメータのロードによって、第一段階の運用時間短縮を実現できます。第二段階として、障害の発生時にもさらなる時間短縮が実現します。既存のスイッチ スタックから問題が発生したスイッチを取り外し、別のスイッチで置き換えると、マスター スイッチではメンテナンスによる停止と認識され、ユーザが操作することなく、以前のスイッチに設定されていたポートレベルの構成が自動的にリロードされます。この機能を利用して、IT マネージャはリモート サイトのローカル ユーザにメンテナンス タスクの実行を指示できるため、コストがかかる技術者を数分の作業のために出張させる必要はなくなります。その結果、数十万円単位の運用費用を節約できます。

互換性のあるスイッチ タイプ: ネットワークの拡張時に購入

スタックには、Cisco Catalyst 3750 スイッチと Cisco Catalyst 3750-E スイッチを任意に組み合わせで使用できます。10/100 ポート、10/100/1000 ポート、PoE、およびワイヤリング クロゼット集約機能を組み合わせる必要がある場合、アクセス環境を徐々に構築して、必要になったときに購入できます。アップリンク容量を増やす必要がある場合、10 ギガビット イーサネット バージョンをスタックに追加して帯域幅を簡単にアップグレードできます。また、お使いのギガビット イーサネット リンクを既存のファイバ上の 10 ギガビット イーサネットでアップグレードできます。

統合されたワイヤレス LAN コントローラ

Cisco Catalyst 3750G Integrated Wireless LAN Controller は、ワイヤレス LAN コントローラ機能を Cisco Catalyst 3750G シリーズ スイッチに統合するもので、運用効率の改善と WAN セキュリティおよびモビリティを実現し、ビジネスに不可欠のワイヤレス LAN を手軽に活用できます。Cisco Catalyst 3750G Integrated Wireless LAN Controller には、中央集中型のセキュリティ ポリシー、ワイヤレス侵入防御システム (IPS)、受賞実績のある RF 管理、QoS、および WLAN 対応のレイヤ 3 の高速セキュア ローミングという機能があります。Cisco Unified Wireless Network のコアコンポーネントである Cisco Catalyst 3750G Integrated Wireless LAN Controller には、ネットワーク管理者が社内のワイヤレス ネットワークを、従来の有線ネットワークと同様の簡単さで拡張および管理するために必要なコントロール、セキュリティ、冗長性、および信頼性が備わっています。

可用性: レイヤ 2 およびレイヤ 3 の中断のないパフォーマンス

Cisco Catalyst 3750 シリーズはスタッカブル スイッチの可用性を向上させます。各スイッチはマスター コントローラとフォワーディング プロセッサのいずれとしても動作します。スタック内のいずれのスイッチもマスターとして動作させることができ、1:N のスキームによるネットワーク制御で可用性を実現します。1 つのユニットで万一障害が発生した場合、その他すべてのユニットは継続してトラフィックを転送し、動作を維持します。

スマート マルチキャスト: 統合型ネットワークにおける効率の新段階

Cisco Catalyst 3750 シリーズには Cisco StackWise テクノロジーが搭載され、ビデオなどのマルチキャスト アプリケーションの効率性を高めます。各データ パケットはバックプレーンで一度だけ処理されるため、より多くのデータ ストリームにも効率的に対応できます。

スタック全体にわたるワイヤスピードの優れた QoS

Cisco Catalyst 3750-E および 3750 シリーズは、ギガビット イーサネットおよび 10 ギガビット イーサネットの速度で動作します。通常のネットワーク速度の 10 倍でも、すべてのデータ通信がスムーズに行われる高度なサービスを提供します。マーキング、分類、およびスケジューリングのメカ

ニズムを備え、データ、音声、およびビデオ トラフィックのいずれもワイヤスピードクラスで利用できる最高のパフォーマンスを実現します。

ネットワーク セキュリティ: アクセス環境の詳細なコントロール

Cisco Catalyst 3750 シリーズでは、ACL、認証、ポートレベルのセキュリティ、802.1x および拡張機能を使用した ID ベースのネットワーク サービスなど、接続およびアクセス コントロールに必要な包括的なセキュリティ フィーチャ セットがサポートされます。この包括的な機能によって、外部からの攻撃を防ぐだけでなく、現在のビジネス環境で最も懸念される「man-in-the-middle」攻撃を防ぐこともできます。

単一 IP の使用: 複数のスイッチを 1 つのアドレスで管理

Cisco Catalyst 3750 シリーズの各スタックは単一のオブジェクトとして管理され、1 つの IP アドレスを持ちます。単一 IP 管理は、障害検出、VLAN の作成および変更、ネットワーク セキュリティ、QoS コントロールなどのアクティビティのためにサポートされています。

大型のフレーム: 処理データ量の多いアプリケーションへの対応

Cisco Catalyst 3750 シリーズは、サイズが大きなフレームを必要とする高度なデータおよびビデオ アプリケーション向けに、10/100/1000 構成でジャンボ フレームをサポートしています。すべての Cisco Catalyst 3750-E シリーズ スイッチ モデルもジャンボ フレームをサポートしています。

IPv6 のサポート

Cisco Catalyst 3750 シリーズはハードウェアでの IPv6 ルーティングを最大のパフォーマンスでサポートしています。ネットワーク デバイスの成長、および大規模なアドレッシングと高度なセキュリティの重要度の高まりに合わせて、Cisco Catalyst 3750 シリーズは今後も対応を続けます。

標準 PoE のサポート: IP 通信の適切な追加

Cisco Catalyst 3750 および 3750G PoE モデルは、Cisco IP Phone および Cisco Aironet[®] のワイヤレス LAN (WLAN) アクセス ポイントだけでなく、すべての IEEE 802.3af 準拠のエンド デバイスをサポートしています。Cisco Catalyst 3750 および 3750G 24 ポート バージョンは、最大電力の 15.4W で 24 の PoE ポートを同時にサポートし、受電装置への電源を最大限供給します。48 ポート バージョンは、15.4W で 24 ポート、7.7W で 48 ポート、または 15.4 ~ 7.7W の任意の組み合わせをサポートするために必要な電力を供給できます。

10 ギガビット イーサネットのサポート: ギガビット イーサネット展開に対応するアップリンク帯域幅の拡大

ネットワーク マネージャは Cisco Catalyst 3750 シリーズを使用して、ワイヤリング クローゼットまたはグリッド クラスタに IEEE 802.3ae 準拠の 10 ギガビット イーサネットを追加接続できるため、ギガビット イーサネット ネットワークの推進と強化を加速できます。そのため、既存のファイバ設備を使用し、アップリンクの帯域幅容量をスイッチング スタックに追加し、アプリケーションとユーザに高性能な機能を提供する場合に投資を保護できます。Cisco Catalyst 3750-E シリーズは、さらに多様な 10 ギガビット イーサネット ポート構成のスイッチを提供しています。

管理オプション

Cisco Catalyst 3750 シリーズ (図 5) は、詳細な構成に対応する高度なコマンドライン インターフェイス (CLI) と Cisco Network Assistant ソフトウェアを提供しています。このソフトウェアは Web ベース ツールで、プリセットのテンプレートに基づいた簡単な構成が可能です。さらに、CiscoWorks はネットワーク全体の管理のために Cisco Catalyst 3750 シリーズをサポートしています。表 1 に、Cisco Catalyst 3750 シリーズの機能と利点を示します。

図 5 Cisco Catalyst 3750 シリーズ スイッチ



表 1 機能と利点

機能	利点
使用と導入の容易さ	<ul style="list-style-type: none"> 新規スタック ユニットの自動設定によって、再設定が不要になります。 ブート サーバによって複数のスイッチの Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)を自動的に設定できるため、スイッチを容易に展開できます。 自動の Cisco IOS ソフトウェア バージョン チェック機能と更新機能によって、すべてのスタック メンバを同じソフトウェア バージョンに維持します。 Automatic QoS (AutoQoS) では、インターフェイス コマンドおよびグローバル スイッチ コマンドの発行により、Cisco IP Phone の検出、トラフィックの分類、および出力キューの設定ができるので、Voice over IP (VoIP) ネットワークにおける QoS 設定が簡素化されます。 マスター設定管理によって、マスター スイッチが新しいソフトウェア バージョンを受信すると、すべてのスイッチが自動アップグレードされます。 SFP 以外の各ポートの自動感知機能によって、接続デバイスの速度が検出され、10、100、または 1000-Mbps の動作にポートが自動設定されます。そのため、10、100、および 1000BASE-T の混在環境でのスイッチの展開が容易です。 全ポートでサポートされているオート ネゴシエーション機能により、半二重または全二重伝送モードが自動的に選択され、帯域幅が最適化されます。 Dynamic Trunking Protocol (DTP; ダイナミック トランキング プロトコル) により、すべてのスイッチポート間でダイナミックな trunk 設定が容易になります。 Port Aggregation Protocol (PAgP; ポート集約プロトコル) は、Cisco Fast EtherChannel® グループまたは Gigabit EtherChannel グループを自動的に作成し、別のスイッチ、ルータ、またはサーバにリンクします。 Link Aggregation Control Protocol (LACP) により、IEEE 802.3ad に準拠したデバイスを使用して、イーサネット チャネリングを作成できます。この機能は、Cisco EtherChannel テクノロジーおよび PAgP に類似しています。 DHCP Relay は、DHCP リレー エージェントがネットワーク DHCP サーバに対して DHCP 要求をブロードキャストできる機能です。 現場交換可能な SFP モジュールによる IEEE 802.3z 準拠 1000BASE-SX、1000BASE-LX/LH、1000BASE-ZX、1000BASE-T、および CWDM 物理インターフェイスのサポートにより、スイッチをきわめて柔軟に展開できます。 スイッチをすぐにネットワーク接続し、最小限のユーザ操作でトラフィックの転送を開始できるデフォルト設定があります。このデフォルト設定は、フラッシュ メモリに保存されている設定がなくても使用できます。 Automatic Medium-Dependent Interface crossover (MDIX) は、誤った種類のケーブル (クロスオーバーまたはストレート型) が取り付けられている場合、送受信のペアを自動的に調整します。
Cisco EnergyWise	<ul style="list-style-type: none"> Cisco EnergyWise は、IT の範囲にとどまらず、企業のインフラストラクチャ全体について電力消費量を測定、レポート、および削減することで、温室効果ガス排出量と運用コストを最適化します。
可用性とスケーラビリティ	
高い冗長性による障害回復	<ul style="list-style-type: none"> 1:N のマスター冗長性によって各スタック メンバがマスターとして動作するため、転送に高度な信頼性がもたらされます。 Cisco CrossStack UplinkFast (CSUF) テクノロジーは、高速スパンニング ツリー コンバージェンス (2 秒未満) によって強化された冗長性とネットワーク障害回復機能を、Cisco StackWise テクノロジーを使用するスイッチ スタック全体に提供します。 クロススタック EtherChannel には、スタックの複数のメンバに Cisco EtherChannel テクノロジーを設定して高い障害回復を実現する機能があります。 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree Protocol (RSTP; 高速スパンニング ツリー プロトコル) により、スパンニングツリー タイマーに関係なく高速スパンニング ツリー コンバージェンスがサポートされ、分散処理のメリットも得られます。 スタックされたユニットは単一のスパンニングツリー ノードとして動作します。 Per-VLAN Rapid Spanning Tree (PVRST+) により、スパンニング ツリー インスタンスを実装しなくても、VLAN 単位のスパンニング ツリーごとに、高速スパンニング ツリー再コンバージェンスがサポートされます。

	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Hot Standby Router Protocol (HSRP) のサポートにより、冗長なフェールセーフ ルーティング トポロジを作成できます。 • Unidirectional Link Detection Protocol (UDLD; 単方向リンク検出プロトコル) および Aggressive UDLD によって、不適切な光ファイバの接続やポートの障害が原因で発生した光ファイバインターフェイス上の単方向リンクを検出し、ディセーブルにできます。 • スイッチ ポートの自動回復機能 (errdisable) により、ネットワーク エラーで無効になったリンクに対して、自動的に再有効化が試行されます。 • Cisco RPS 2300 および RPS 675 Redundant Power System のサポートによって、最大 6 台のシスコ ネットワーキング デバイスに対応する電源の高度な冗長機能が実現します。その結果、耐障害性とネットワークの動作率が向上されます。 • 等コスト ルーティングにより、ロード バランシングおよび冗長性が得られます。 • 10 Gigabit EtherChannel テクノロジーでは最大 16 Gbps、Gigabit EtherChannel テクノロジーでは最大 8 Gbps、Fast EtherChannel テクノロジーでは最大 800 Mbps の帯域幅を集約できるため、耐障害性が向上し、スイッチ間、ルータ、および個々のサーバに対して、より高速の集約帯域幅が提供されます。 • 10 ギガビット イーサネット バージョンをワイヤリングクローゼット スタックに追加し、ギガビット イーサネット アップリンクを 10 ギガビット イーサネット に交換することで、アップリンク帯域幅を簡単にアップグレードできます。ファイバ ペアを変更する必要はありません。
高性能な IP ルーティング	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Express Forwarding (CEF) ハードウェア ルーティング アーキテクチャにより、きわめて高性能な IP ルーティングが提供されます。 • 基本的な IP ユニキャスト ルーティング プロトコル (スタティック、Routing Information Protocol Version 1 [RIPv1]、RIPv2、および RIPv6) が、小規模ネットワークのルーティング アプリケーション用にサポートされています。 • IPv6 ルーティング (OSPFv6 および EIGRPv6) が、最大のパフォーマンスのためにハードウェアでサポートされています。IP Services ライセンスが必要です。 • 高度な IP ユニキャスト ルーティング プロトコル (Open Shortest Path First [OSPF]、Interior Gateway Routing Protocol [IGRP]、Enhanced IGRP [EIGRP]、Border Gateway Protocol Version 4 [BGPv4]、IS-ISv4) が、ロード バランシングおよびスケーラブルな LAN の構築のためにサポートされています。IP Services イメージが必要です。 • Policy Based Routing (PBR; ポリシーベース ルーティング) により、ルーティング プロトコルの設定に関係なくフローをリダイレクトできるので、高度な制御が可能です。IP Services イメージが必要です。 • HSRP にはルート リンク用のダイナミック ロード バランシング機能とフェールオーバー機能があり、ユニットまたはスタックごとに最大 32 HSRP リンクがサポートされます。 • VLAN 間 IP ルーティングにより、複数の VLAN 間で完全なレイヤ 3 ルーティングを実現できます。 • IP マルチキャスト ルーティングの Protocol Independent Multicast (PIM) がサポートされています。PIM には、PIM Sparse Mode (PIM-SM; PIM 希薄モード)、PIM Dense Mode (PIM-DM; PIM 稠密モード)、および PIM Sparse-Dense Mode (PIM-SDM; PIM 稠密希薄モード) があります。IP Services イメージが必要です。 • スタック全体のルーティングが可能です。 • 128 Switch Virtual Interface (SVI; スイッチ仮想インターフェイス) が推奨されます。最大 1,000 がサポートされます (ルートおよびマルチキャスト エントリの数によって変わります)。スタックごとに 468 ルート ポートがサポートされます。
Cisco IOS ソフトウェアの統合された機能による帯域幅の最適化	<ul style="list-style-type: none"> • ポート単位のブロードキャスト、マルチキャスト、およびユニキャストのストーム制御により、エンドステーションの障害によってシステム全体のパフォーマンスが低下することを防止できます。 • 冗長バックボーン接続とループフリー ネットワークに対する IEEE 802.1d スパニング ツリー プロトコルのサポートにより、ネットワーク構成が簡素化され、耐障害性が向上します。 • PVST+ を使用すると、冗長リンク上でレイヤ 2 ロード シェアリングを実行できるので、冗長設計による追加のキャパシティを効率的に使用できます。 • IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol により、VLAN 単位のスパニング ツリー インスタンスが可能になり、冗長リンク上でレイヤ 2 ロード シェアリングを実行できます。 • 等コスト ルーティングによって、スタック全体でレイヤ 3 のロード バランシングと冗長性が容易になります。 • ローカル プロキシ Address Resolution Protocol (ARP; アドレス解決プロトコル) とプライベート VLAN エッジの連携により、ブロードキャストを最小限に抑えて、使用可能な帯域幅を最大限まで確保できます。 • VLAN1 最小化により、任意の VLAN トランク リンク上で VLAN1 を無効に設定できます。 • VLAN Trunking Protocol (VTP) プルーニングにより、宛先デバイスに到達するために必要なトランク リンクにのみブロードキャストトラフィックをフラッディングすることで、VTP トランクでの帯域幅消費を抑制できます。 • Internet Group Management Protocol (IGMP; インターネット グループ管理プロトコル) スヌーピングにより、マルチキャスト ストリームへのクライアントの迅速な加入と脱退が可能になり、帯域幅を大量に消費するビデオトラフィックを要求元だけに配信できます。 • Multicast VLAN Registration (MVR; マルチキャスト VLAN レジストレーション) により、マルチキャスト VLAN にマルチキャスト ストリームを継続的に送信しながら、これらのストリームを加入者 VLAN から切り離すことで、帯域幅とセキュリティを維持できます。 • スタックごとに最大 48 EtherChannel グループがサポートされます。
スケーラブル スタッキング	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco StackWise によるスタック接続で 32 Gbps のスイッチ相互接続を実現できます。スタック接続にユーザ ポートは不要で、最大 9 ユニットをスタックして、最大 468 個の 10/100 ポート、468 個の 10/100/1000 ポート、108 個の光集約ポート、9 個の 10 ギガビット イーサネット ポート、またはその任意の組み合わせを構成できます。Cisco Catalyst 3750 シリーズ スイッチ および Cisco Catalyst 3750-E シリーズ スイッチをスタックすることで、ポートの組み合わせはさらに増えます。

QoS と制御	
高度な QoS	<ul style="list-style-type: none"> クロススタック QoS により、スタック全体を対象に QoS を設定できます。 送信元/宛先 IP アドレス、送信元/宛先 MAC アドレス、またはレイヤ 4 Transmission Control Protocol/User Datagram Protocol (TCP/UDP) ポート番号によるパケット単位のマーキングと再分類を使用することで、802.1p Class-of-Service (CoS) および Differentiated Services Code Point (DSCP) フィールド分類が行われます。 すべてのポートでシスコのコントロールプレーンおよびデータプレーン QoS ACL がサポートされるので、パケット単位で適切なマーキングを実行できます。 各ポートに 4 個の出力キューがあるため、スタック全体で最大 4 種類のトラフィックを個別管理できます。 Shaped Round Robin (SRR; シェイプド ラウンド ロビン) スケジューリングにより、入力キューと出力キューをインテリジェントに処理し、パケット フローの差別化による優先順位付けを実行できます。 Weighted Tail Drop (WTD) により、ネットワークが中断される前に、入力キューと出力キューの輻輳を回避できます。 完全優先キューイングにより、最高の優先度を持つパケットが他のすべてのトラフィックよりも優先的に処理されます。 高度に詳細な QoS 機能を実装しても、パフォーマンスに影響することはありません。
小刻みなレート制限	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Committed Information Rate (CIR) 機能により、8 kbps 単位で帯域幅を提供します。 QoS ACL (IP ACL または MAC ACL)、クラス マップ、およびポリシー マップを使用し、送信元/宛先 IP アドレス、送信元/宛先 MAC アドレス、レイヤ 4 TCP/UDP 情報、またはこれらのフィールドの任意の組み合わせに基づいて、レート リミットを適用できます。 入力ポリシングおよび出力シェーピングを使用して、エンド ステーションからの、またはアップリンク上のアップストリームおよびダウンストリームの非同期データ フローを簡単に管理できます。 ファスト イーサネット ポートまたはギガビット イーサネット ポート単位で、最大 64 の集約ポリサーまたは個別のポリサーを使用できます。
ネットワーク セキュリティ	
ネットワーク全体のセキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> IEEE 802.1x により、ダイナミックなポートベースのセキュリティを実現し、ユーザ認証を実行できます。 IEEE 802.1x と VLAN 割り当てを使用することで、ユーザが接続する場所に関係なく、特定のユーザに VLAN をダイナミックに割り当てられます。 IEEE 802.1X と音声 VLAN により、ポートの許可状態に関係なく、IP フォンから音声 VLAN にアクセスできます。 IEEE 802.1X およびポート セキュリティにより、ポートが認証され、すべての MAC アドレス (クライアントの MAC アドレスを含む) へのネットワーク アクセスが管理されます。 IEEE 802.1x と ACL 割り当てにより、ユーザが接続する場所に関係なく、特定のアイデンティティベースのセキュリティ ポリシーを適用できます。 IEEE 802.1X とゲスト VLAN を使用することで、802.1X クライアントを持たないゲストに、ゲスト VLAN へのアクセスを制限付きで許可します。 シスコのセキュリティ VLAN ACL をすべての VLAN に実装することにより、不正なデータフローが VLAN 内でブリッジされるのを防止できます。 シスコの標準および拡張 IP Security Router ACL (RACL) により、コントロールプレーンおよびデータプレーントラフィック用のルーテッド インターフェイス上のセキュリティ ポリシーを定義できます。 レイヤ 2 インターフェイスの Port-Based ACL (PACL) により、個々のスイッチ ポートにセキュリティ ポリシーを適用できます。 Secure Shell (SSH) プロトコル、Kerberos、および Simple Network Management Protocol Version 3 (SNMPv3) は、Telnet および SNMP セッション中の管理者トラフィックを暗号化することでネットワーク セキュリティを提供します。SSH プロトコル、Kerberos、および SNMPv3 の暗号化バージョンには、米国の輸出規制により、特別な暗号用ソフトウェア イメージが必要です。 プライベート VLAN エッジは、スイッチ ポート間を分離してセキュリティを向上させ、ユーザが他のユーザのトラフィックをスヌーピングできないようにします。 ダイナミック ARP インスペクションにより、性質上安全性の低い ARP プロトコルが悪意のあるユーザによって悪用されるのを防止し、ユーザの整合性を確保できます。 DHCP スヌーピングによって、悪意のあるユーザが DHCP サーバをスプーフィングし、不正なアドレスを送信する攻撃を防ぎます。この機能は他の主要なセキュリティ機能によって使用され、ARP ポイズニングなど他の多数の攻撃を回避します。 IP ソース ガードにより、クライアントの IP アドレス、MAC アドレス、ポート、および VLAN 間のバインディング テーブルを作成することで、悪意のあるユーザが他のユーザの IP アドレスをスプーフィングまたは利用することを防止します。 Switched Port Analyzer (SPAN; スイッチド ポート アナライザ) ポートでの双方向データのサポートにより、侵入者が検知された場合に、Cisco Intrusion Detection System (IDS; 侵入検知システム) による処理を実行できます。 TACACS+ および RADIUS 認証により、スイッチを集中管理し、無許可のユーザによる設定変更を防止できます。 MAC アドレス通知により、ネットワークで追加または削除されたユーザを管理者に通知できます。 管理者は DHCP スヌーピングを使用して、IP から MAC アドレスへの一貫したマッピングを実行できます。これは、DHCP バインディング データベースへの攻撃を防ぎ、スイッチ ポートに入る DHCP トラフィック量にレート リミットを適用するために使用されます。 ポート セキュリティにより、アクセス ポートまたはトランク ポートへのアクセスを MAC アドレスに基づいて保護できます。 一定時間が経過すると、エージング機能によってスイッチから MAC アドレスが削除されるので、別の

	<p>デバイスを同じポートに接続できるようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 信頼境界により、IP フォンが存在する場合は QoS 優先順位設定を信頼し、IP フォンがない場合はその信頼設定を無効にすることが可能です。したがって、悪意のあるユーザによるネットワーク内の優先順位ポリシーの上書きを防止できます。 コンソール アクセスに対して多段階のセキュリティ対策を講じることで、不正ユーザによるスイッチ設定の変更を防止します。 ユーザ選択可能なアドレス ラーニング モードにより、設定を簡素化し、セキュリティを強化できます。 Bridge Protocol Data Unit (BPDU); ブリッジ プロトコル データ ユニット)ガードは、BPDU を受信するとスパンニング ツリー PortFast 対応のインターフェイスをシャットダウンして、予期せぬトポロジ ループを防止します。 Spanning Tree Root Guard (STRG) は、ネットワーク管理者の制御下でないエッジ デバイスが STP ルート ノードになることを防止します。 IGMP フィルタリングにより、非加入者を除外し、同時に使用できるマルチキャスト ストリーム数をポート単位で制限することによって、マルチキャスト認証を実行できます。 VLAN Membership Policy Server (VMPS; VLAN メンバシップ ポリシー サーバ) クライアント機能の実装により、ダイナミック VLAN 割り当てがサポートされており、VLAN に対してポートを柔軟に割り当てることができます。ダイナミック VLAN により、IP アドレスを迅速に割り当てることができます。 Cisco CMS ソフトウェアのセキュリティ ウィザードにより、サーバおよびネットワークの一部または全体へのユーザ アクセスを制限するセキュリティ機能を、容易に設定できます。 ACE (アクセス コントロール エントリ) を 1,000 個までサポートします。
管理機能	
優れた管理機能	<ul style="list-style-type: none"> Cisco IOS ソフトウェア CLI のサポートにより、すべての Cisco ルータと Cisco Catalyst デスクトップスイッチで、共通のユーザ インターフェイスおよびコマンド セットを使用できます。 アクセス、ルーティング、および VLAN 導入用のスイッチング データベース マネージャ テンプレートにより、管理者は展開に固有の要件に基づいて、必要な機能に最大限のメモリを容易に割り当てられます。 標準ベースの 802.1Q タギング、または Cisco Inter-Switch Link (ISL; スイッチ間リンク) VLAN アーキテクチャを使用して、任意のポートから VLAN トランクを作成できます。 スイッチまたはスタックごとに最大 1,005 の VLAN およびスイッチごとに最大 128 のスパンニング ツリー インスタンスがサポートされます。 4,000 の VLAN ID がサポートされます。 音声 VLAN により音声トラフィックを個別の VLAN で維持することによって、テレフォニーの導入が簡素化され、管理およびトラブルシューティングが容易になります。 Cisco VLAN Trunking Protocol (VTP) により、すべてのスイッチ間でダイナミック VLAN とダイナミック トランクの設定がサポートされます。 Cisco Group Management Protocol サーバ機能により、スイッチをクライアント スイッチ用の Cisco Group Management Protocol ルータとして使用できます。 IGMP スヌーピングにより、マルチキャスト ストリームへのクライアントの迅速な加入と脱退が可能になり、帯域幅を大量に消費するビデオトラフィックを要求元だけに配信できます。 Remote Switch Port Analyzer (RSPAN; リモート スイッチド ポート アナライザ) により、管理者はレイヤ 2 スイッチ ネットワーク上のポートを、同じネットワーク上の他のスイッチからリモートで監視できます。 トラフィックの管理、モニタリング、および分析を向上させるために、Embedded Remote Monitoring (RMON; リモート モニタリング) ソフトウェア エージェントは、4 つの RMON グループ (履歴、統計、アラーム、イベント) をサポートしています。 レイヤ 2 traceroute により、送信元から宛先までのパケットの物理パスを識別して、トラブルシューティングが容易になります。 1 つの SPAN ポートで 9 つすべての RMON グループがサポートされるので、単一のネットワークアナライザまたは RMON プローブから単一のポート、ポート グループ、またはスタック全体のトラフィックを監視できます。 Domain Name System (DNS; ドメイン ネーム システム) により、ユーザが定義したデバイス名で IP アドレスを解決できます。 Trivial File Transfer Protocol (TFTP; トリビアル ファイル転送プロトコル) を使用して中央ロケーションからダウンロードすることにより、ソフトウェア アップグレードの管理コストを削減できます。 Network Timing Protocol (NTP) により、イントラネット内のすべてのスイッチに対して、正確で一貫したタイムスタンプが提供されます。 ポート ステータス、半二重/全二重モード、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T を表示するポート単位のマルチファンクション LED と、システム、冗長電源装置、および帯域幅使用の状態を示すスイッチレベルのステータス LED により、目視で確認できる総合的で便利な管理システムが提供されます。 SPAN はスタックのすべてのポートに対して機能します。
Cisco Network Assistant ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Network Assistant ソフトウェアは、標準の Web ブラウザからアクセスできる使いやすい Web ベースの管理インターフェイスを備えています。 Cisco Smartport によって簡素化されたポート構成。 Cisco AVVID (Architecture for Voice, Video and Integrated Data) ウィザードにより、わずかなユーザ入力だけで、音声、ビデオ、マルチキャスト、優先順位の高いデータなど、異なる種類のトラフィックが最適に管理されるように、スイッチを自動的に設定できます。 セキュリティ ウィザードでは、アプリケーション、サーバ、およびネットワークへの不正アクセスを制限できます。

	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Network Assistant ソフトウェアを使用すると、Cisco Catalyst 3750-E、3750、3560-E、3560、3550、2960、および 2950 シリーズ スイッチで構成される小規模ネットワークを単一の IP アドレスを使用して管理できます。物理的に同じワイヤリング クローゼットに設置する制限はありません。Cisco Catalyst 3750 シリーズ スイッチはこれらのスイッチに下位互換しているため、任意のスイッチを組み合わせて管理できます。 • Drag-and-Drop Cisco IOS ソフトウェア アップグレードによって、Trivial File Transfer Protocol (TFTP) サーバを介するの必要がなくなり、Cisco IOS ソフトウェアのアップグレード プロセスを簡素化できます。 • ソフトウェア アップグレード機能を使用すると、Cisco Catalyst 3750-E、3750、3560-E、3560、3550、2960、および 2950 シリーズ スイッチのコミュニティ内にある複数のスイッチのソフトウェアを 1 回のクリックでアップグレードできます。設定のクローニングを使用して、ネットワークを迅速に展開できます。マスター スイッチによって各スタックが自動アップグレードされます。 • Cisco Network Assistant ソフトウェアは拡張され、ルーティング プロトコル、ACL、QoS パラメータなど、マルチレイヤ機能設定が追加されました。 • シスコのクラスタリング機能は、単一の Cisco Catalyst 3750 シリーズ スイッチのルート ホップでのメンバ検出およびクラスタ作成をサポートしています。そのため、単一の Web インターフェイスで(また、必要に応じて単一の IP アドレスで)LAN 全体を管理できます。 • Cisco Network Assistant ソフトウェア ガイド モードを使用すると、表示される手順に従って、強力な高度な機能を設定できます。 • Cisco Network Assistant ソフトウェアには、状況に応じた支援を提供する、強化されたオンライン ヘルプ機能があります。 • 使いやすいグラフィカル インターフェイスに、クラスタとスタックのトポロジ マップおよび前面パネルビューの両方が表示されます。 • マルチデバイスおよびマルチポートの設定機能により、管理者は複数のスイッチおよびポートの機能を同時に設定できるので、時間を節約できます。 • Cisco Aironet ワイヤレス アクセス ポイントの Web ベース管理機能は、トポロジ マップの対応するアイコンをクリックして起動できます。 • ユーザ専用のインターフェイスを使用して、Cisco CMS ソフトウェアのポーリング間隔、テーブル表示、およびその他の設定を変更し、設定内容を保存できます。 • アラーム通知により、ネットワーク エラーおよびアラームしきい値に関する E メール通知が自動配信されます。
Smartport	<ul style="list-style-type: none"> • コンフィギュレーション ファイルで複数のコマンドを使用するのではなく、シンプルなマクロを使用して、1 つのコマンドで高度な QoS 機能を実行できます。
簡単な Web 設定	<ul style="list-style-type: none"> • Web ブラウザのセットアップ ユーティリティを使用すると、IP アドレスとパスワードを 1 クリックで初期化できます。
CiscoWorks のサポート	<ul style="list-style-type: none"> • CiscoWorks ネットワーク管理ソフトウェアは、ポート単位およびスイッチ単位での管理機能を提供します。シスコ製のルータ、スイッチ、およびハブに対して共通の管理インターフェイスを提供します。スタッキングがサポートされます。 • SNMP v1、v2c、v3、および Telnet インターフェイスのサポートによって、総合的なインバンド管理が提供されます。また、CLI ベースの管理コンソールによって、詳細なアウトバンド管理が提供されます。 • Cisco Discovery Protocol (CDP) バージョン 1 および 2 を使用すると、CiscoWorks ネットワーク管理ステーションがスイッチを自動的に検出できます。 • CiscoWorks 2000 LAN Management Solution がサポートしています。

製品仕様

表 2 に、Cisco Catalyst 3750 シリーズの製品仕様を示します。

表 2 説明と仕様

説明	仕様
パフォーマンス	<ul style="list-style-type: none"> • 32 Gbps スイッチング ファブリック • 64 バイト パケットで 38.7 mpps のスタックフォワーディング レート • フォワーディング レート: 6.5 mpps (Cisco Catalyst 3750-24TS、3750-24FS、および 3750-24PS)、13.1 mpps (Cisco Catalyst 3750-48TS および 3750-48PS)、17.8 mpps (Cisco Catalyst 3750G-12S)、35.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-24T)、38.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-24TS および 3750G-24WS)、35.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-16TD)、38.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U)、38.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-24PS)、38.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-48TS)、38.7 mpps (Cisco Catalyst 3750G-48PS) • 128 MB DRAM および 16 MB フラッシュ メモリ (Cisco Catalyst 3750G-24TS、3750G-24WS、3750G-24T、3750G-12S、3750-24TS、3750-24PS、3750-48TS、3750-48PS、および 3750G-16TD) • 128 MB DRAM および 32 MB フラッシュ メモリ (Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U、3750G-24WS、3750G-24PS、3750G-48TS、3750G-48PS、および 3750-24FS) • 最大 12,000 MAC アドレスを設定可能 (Cisco Catalyst 3750G-24TS、3750G-24WS、3750G-24T、3750G-12S、3750-24TS、3750-24FS、3750-24PS、3750-48TS、3750-48PS、3750G-24TS-1U、3750G-24PS、3750G-48TS、3750G-48PS、および 3750G-16TD) • 最大 20,000 ユニキャスト ルート (Cisco Catalyst 3750G-12S)、最大 11,000 ユニキャスト ルート (Catalyst 3750G-24TS、3750G-24WS、3750G-24T、3750-24TS、3750-24FS、3750-24PS、3750-48TS、3750-48PS、3750G-24TS-1U、3750G-24PS、3750G-48TS、3750G-

	<p>48PS、および 3750G-16TD)を設定可能</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大 1000 IGMP グループおよびマルチキャスト ルートを設定可能 (Cisco Catalyst 3750G-24TS、3750G-24WS、3750G-24T、3750G-12S、3750G-24TS、3750-24FS、3750-24PS、3750-48TS、3750-48PS、3750G-24TS-1U、3750G-24PS、3750G-48TS、3750G-48PS、および 3750G-16TD) ギガビット イーサネット ポートでブリッジ処理を行う場合に最大 9,018 バイトのイーサネット フレーム サイズ (ジャンボフレーム) で最大 9,000 バイトの Maximum Transmission Unit (MTU; 最大伝送ユニット)、およびファスト イーサネット ポートでブリッジ処理およびルーティングを行う場合に最大 1,546 バイトを設定可能
コネクタおよびケーブル	<ul style="list-style-type: none"> 10BASE-T ポート: RJ-45 コネクタ、2 ペア カテゴリ 3 (Cat-3)、4、または 5 シールドなしツイストペア (UTP) ケーブル 100BASE-TX ポート: RJ-45 コネクタ、2 ペア Cat-5 UTP ケーブル 100BASE-FX ポート: MT-RJ コネクタ、50/125、または 62.5/125 ミクロン マルチモード ファイバ 1000BASE-T ポート: RJ-45 コネクタ、2 ペア Cat-5 UTP ケーブル 1000BASE-T SFP ベース ポート: RJ-45 コネクタ、2 ペア Cat-5 UTP ケーブル 1000BASE-SX、-LX/LH、-ZX、および CWDM SFP ベース ポート: LC ファイバ コネクタ (シングルモードまたはマルチモード ファイバ) 10GBASE-ER XENPAK ベース ポート (シングルモード) 10GBASE-LR XENPAK ベース ポート (シングルモード) Cisco StackWise スタッキング ポート: Cisco Catalyst 3750-E シリーズ スイッチの StackWise Plus テクノロジーと互換性のある Cisco StackWise 銅線ケーブル 管理コンソール ポート: PC 接続のための RJ-45/DB9 ケーブル
電源コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> 内部電源または冗長電源システム (Cisco RPS 2300 または Cisco RPS 675) を使用して、スイッチに電力を供給できます。コネクタはスイッチ背面にあります。 内部電源装置コネクタ 内部電源装置はオートレンジ ユニットです。 内部電源装置は、入力電圧 100 ~ 240VAC に対応します。 付属品の AC 電源コードを使用して、AC 電源コネクタを AC 電源コンセントに接続します。 Cisco RPS コネクタ このコネクタに、オプションの Cisco RPS 2300 または RPS 675 を接続します。Cisco RPS 2300 または RPS 675 は、AC 入力を使用してスイッチに DC 出力を供給します。 このコネクタは、接続された装置の内部電源装置の障害を自動的に検知し、その装置に電力を供給して、ネットワークトラフィックの損失を防ぎます。 冗長電源レセプタクルには、Cisco RPS 2300 (モデル PWR-RPS2300) または Cisco RPS 675 (PWR675-AC-RPS-N1=) だけを接続できます。
インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> ポート別ステータス LED: リンクの整合性、ディセーブル、アクティビティ、速度、および全二重を示します。 システム ステータス LED: システム、RPS、および 帯域幅の使用を示します。
寸法 (高さ×幅×奥行)	<ul style="list-style-type: none"> 6.6 × 44.5 × 29.5 cm (2.59 × 17.5 × 11.6 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-24TS) 6.6 × 44.5 × 29.5 cm (2.59 × 17.5 × 11.6 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-24WS) 4.4 × 44.5 × 32.6 cm (1.73 × 17.5 × 12.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-24T) 4.4 × 44.5 × 32.6 cm (1.73 × 17.5 × 12.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-12S) 4.4 × 44.5 × 30 cm (1.73 × 17.5 × 11.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750-48TS) 4.4 × 44.5 × 30 cm (1.73 × 17.5 × 11.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750-24TS) 4.4 × 44.5 × 30 cm (1.73 × 17.5 × 11.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750-24FS) 4.4 × 44.5 × 37.8 cm (1.73 × 17.5 × 14.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750-48PS) 4.4 × 44.5 × 30 cm (1.73 × 17.5 × 11.8 インチ) (Cisco Catalyst 3750-24PS) 4.4 × 44.5 × 40.9 cm (1.73 × 17.5 × 16.1 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-16TD) 4.4 × 44.5 × 37.8 cm (1.73 × 17.5 × 14.9 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U) 4.4 × 44.5 × 37.8 cm (1.73 × 17.5 × 14.9 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-24PS) 4.4 × 44.5 × 40.9 cm (1.73 × 17.5 × 16.1 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-48TS) 4.4 × 44.5 × 40.9 cm (1.73 × 17.5 × 16.1 インチ) (Cisco Catalyst 3750G-48PS)
重量	<ul style="list-style-type: none"> 5.7 kg (12.5 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-24TS) 9.5 kg (21 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-24WS) 4.6 kg (10.0 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-24T、Cisco Catalyst 3750G-12S) 4.1 kg (9.1 ポンド) (Cisco Catalyst 3750-48TS、Cisco Catalyst 3750G-12S-SD) 3.6 kg (8.0 ポンド) (Cisco Catalyst 3750-24TS) 6.0 kg (13.2 ポンド) (Cisco Catalyst 3750-48PS) 5.1 kg (11.3 ポンド) (Cisco Catalyst 3750-24PS) 5.7 kg (12.5 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-16TD) 5.5 kg (12 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U) 6.1 kg (13.5 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-24PS) 6.4 kg (14 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-48TS)

	<ul style="list-style-type: none"> 7.0 kg (15.5 ポンド) (Cisco Catalyst 3750G-48PS)
環境条件	<ul style="list-style-type: none"> 動作温度: 0 ~ 45°C (32 ~ 113°F) 保管温度: -25 ~ 70°C (-13 ~ 158°F) 動作時相対湿度: 10 ~ 85% (結露しないこと) 動作高度: 最高 3,049 m (10,000 フィート) 保管高度: 最高 4,573 m (15,000 フィート)
音響ノイズ	<ul style="list-style-type: none"> International Organization for Standardization (ISO; 国際標準化機構) 7779: 周囲温度 30°C での動作時における周辺ノイズ
PoE 非対応モデル	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Catalyst 3750G-24TS: 42 dB Cisco Catalyst 3750G-24WS: 42 dB Cisco Catalyst 3750G-24T: 42 dB Cisco Catalyst 3750G-12S: 42 dB Cisco Catalyst 3750-48TS: 42 dB Cisco Catalyst 3750-24TS: 42 dB Cisco Catalyst 3750-24FS: 38 dB Cisco Catalyst 3750G-16TD: 42 dB Cisco Catalyst 3750G-48TS: 48 dB Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U: 42 dB
PoE モデル (アクティブな PoE ポートの数に伴いレベルが増大)	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Catalyst 3750-48PS: 42 ~ 48 dB Cisco Catalyst 3750-24PS: 38 ~ 42 dB Cisco Catalyst 3750G-48PS: 52 ~ 58 dB Cisco Catalyst 3750G-24PS: 38 ~ 44 dB
平均故障間隔 (MTBF)	<ul style="list-style-type: none"> 188,574 時間 (Cisco Catalyst 3750G-24TS) 209,170 時間 (Cisco Catalyst 3750G-24WS) 210,936 時間 (Cisco Catalyst 3750G-24T) 215,000 時間 (Cisco Catalyst 3750G-12S) 259,729 時間 (Cisco Catalyst 3750G-12S-SD) 217,824 時間 (Cisco Catalyst 3750-48TS) 294,928 時間 (Cisco Catalyst 3750-24TS) 269,011 時間 (Cisco Catalyst 3750-24FS) 166,408 時間 (Cisco Catalyst 3750-48PS) 209,170 時間 (Cisco Catalyst 3750-24PS) 184,422 時間 (Cisco Catalyst 3750G-16TD) 165,243 時間 (Cisco Catalyst 3750G-48TS) 141,005 時間 (Cisco Catalyst 3750G-48PS) 221,150 時間 (Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U) 182,373 時間 (Cisco Catalyst 3750G-24PS)

表 3 電力仕様

説明	仕様		
電源装置の定格最大値	Cisco Catalyst 3750 シリーズ	最大	総出力 BTU
	3750G-24TS	190W	650 BTU/時
	3750G-24WS	254.94W	171 BTU/時
	3750G-24T	165W	536 BTU/時
	3750G-12S	120W	409 BTU/時
	3750G-12S-SD	72W	250 BTU/時
	3750-24TS	50W	171 BTU/時
	3750-24FS	125W	426 BTU/時
	3750-48TS	75W	256 BTU/時
	3750-24PS	495W	426 BTU/時
	3750-48PS	540W	580 BTU/時
	3750G-24TS-1U	100W	314 BTU/時
	3750G-24PS	540W	534 BTU/時
3750G-48TS	160W	500 BTU/時	

	3750G-48PS	590W	690 BTU/時	
測定スループット 100% 時の消費電力	Cisco Catalyst 3750 シリーズ	スイッチ電力	総出力 BTU	
	3750G-24TS	169W	576 BTU/時	
	3750G-24T	98W	333 BTU/時	
	3750G-12S	100W	340 BTU/時	
	3750G-12S-SD	72W	245 BTU/時	
	3750-24TS	45W	151 BTU/時	
	3750-24FS	61W	208 BTU/時	
	3750-48TS	66W	225 BTU/時	
	3750-24PS	57W	194 BTU/時	
	3750-48PS	89W	302 BTU/時	
	3750G-24TS-1U	94W	319 BTU/時	
	3750G-24PS	103W	348 BTU/時	
	3750G-48TS	152W	516 BTU/時	
	3750G-48PS	142W	482 BTU/時	
測定スループット 5% 時の消費電力	Cisco Catalyst 3750 シリーズ	スイッチ電力	総出力 BTU	
	3750G-24TS	134W	455 BTU/時	
	3750G-24T	86W	293 BTU/時	
	3750G-12S	75W	253 BTU/時	
	3750G-12S-SD	61W	207 BTU/時	
	3750-24TS	41W	139 BTU/時	
	3750-24FS	59W	201 BTU/時	
	3750-48TS	60W	205 BTU/時	
	3750-24PS	55W	186 BTU/時	
	3750-48PS	84W	285 BTU/時	
	3750G-24TS-1U	82W	278 BTU/時	
	3750G-24PS	94W	320 BTU/時	
	3750G-48TS	134W	455 BTU/時	
	3750G-48PS	131W	447 BTU/時	
測定スループット 100% 時の消費電力 (PoE 最大負荷)	Cisco Catalyst 3750 シリーズ	スイッチ電力	PoE 電力	総出力 BTU
	3750-24PS	462W	370W	311 BTU/時
	3750-48PS	489W	370W	404 BTU/時
	3750G-24PS	492W	370W	414 BTU/時
	3750G-48PS	541W	370W	581 BTU/時
測定スループット 5% 時の消費電力 (PoE 50% 負荷)	Cisco Catalyst 3750 シリーズ	スイッチ電力	PoE 電力	総出力 BTU
	3750-24PS	264W	186W	266 BTU/時
	3750-48PS	288W	187W	345 BTU/時
	3750G-24PS	294W	179W	392 BTU/時
	3750G-48PS	331W	174W	536 BTU/時
AC 入力電圧および 周波数	<ul style="list-style-type: none"> • 100-240VAC、1.5-2.3A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750G-24TS) • 100-240VAC、4.0-8.0A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750G-24WS) • 100-240VAC、0.9-1.6A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750G-24T) • 100-240VAC、0.6-1.2A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750G-12S) • 100-240VAC、0.6-1.2A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750-24TS) • 100-240VAC、1.5-3.0A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750-24FS) • 100-240VAC、0.6-1.2A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750-48TS) • 100-240VAC、2.9-4.5A、50-60 Hz (Cisco Catalyst 3750-24PS) 			

	<ul style="list-style-type: none"> • 100-240VAC、4.0-8.0A、50-60 Hz(Cisco Catalyst 3750-48PS) • 100-240VAC、0.9-1.6A、50-60 Hz(Cisco Catalyst 3750G-16TD) • 100-240VAC、1.5-3.0A、50-60 Hz(Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U) • 100-240VAC、4.0-8.0A、50-60 Hz(Cisco Catalyst 3750G-24PS) • 100-240VAC、1.5-3.0A、50-60 Hz(Cisco Catalyst 3750G-48TS) • 100-240VAC、4.0-8.0A、50-60 Hz(Cisco Catalyst 3750G-48PS)
DC 入力電圧	<ul style="list-style-type: none"> • -36 ~ -72VDC、3.0 ~ 1.5A(Cisco Catalyst 3750G-12S-SD) • RPS 入力 • +12V/17A(Cisco Catalyst 3750G-24TS および 3750G-16TD) • +12V/13A(Cisco Catalyst 3750G-24T および 3750G-12S) • +12V/8.5A(Cisco Catalyst 3750-48 および 3750-24) • +12V/7.5A(Cisco Catalyst 3750-48PS および 3750-24PS) • +12V/10.5A(Cisco Catalyst 3750G-24TS-1U) • +12V/17.5A(Cisco Catalyst 3750G-48TS) • +12V/14A(Cisco Catalyst 3750G-48PS および 3750G-24PS)

注:

免責事項: すべての電力消費量は、制御されたラボ条件下で測定された数値であり、概算値として提供しています。

電源のワット数定格は実際の消費電力を示していません。定格はその電源で供給可能な最大電力を示します。定格は設備の容量計画に使用できます。PoE スイッチの場合、PoE 負荷の大部分がエンドポイントで消費されるため、冷却要件は実際の電力消費よりも少なくなります。

PoE 非対応の電力消費**スループット 100% 時のスイッチの消費電力**

この数値は、通常の条件下で一般的なスイッチによって消費される電力を示します。通常の条件とは、気温 25°C、気圧 860 ~ 1060 mbar、および相対湿度 30 ~ 75% を示します。一般的に、このような電力消費が確認されるのは、スイッチおよびアップリンクで 64 バイト パケット全体で 100% のトラフィック負荷が発生したときだけです。

スループット 5% 時のスイッチの消費電力

この数値は、通常の条件下で一般的なスイッチによって消費される電力を示します。通常の条件とは、気温 25°C、気圧 860 ~ 1060 mbar、および相対湿度 30 ~ 75% を示します。この数値は、スイッチとアップリンクに対する 5% のトラフィック負荷を示します。

PoE 電力消費**スループット 100% 時のスイッチの消費電力 (PoE 負荷なし)**

この数値は、通常の条件下で一般的なスイッチによって消費される電力を示します。通常の条件とは、気温 25°C、気圧 860 ~ 1060 mbar、および相対湿度 30 ~ 75% を示します。一般的に、このような電力消費が確認されるのは、スイッチとアップリンクに PoE 負荷がない状態で、64 バイトパケット全体で 100% のトラフィック負荷が発生したときだけです。

測定スループット 5% 時のスイッチの消費電力 (PoE 負荷なし)

この数値は、通常の条件下で一般的なスイッチによって消費される電力を示します。通常の条件とは、気温 25°C、気圧 860 ~ 1060 mbar、および相対湿度 30 ~ 75% を示します。この数値は、スイッチとアップリンクに対する 5% のトラフィック負荷を示します。

スループット 100% 時のスイッチの消費電力 (PoE 最大負荷)

この数値は、通常の条件下で一般的なシステム (スイッチと対応する PoE 負荷) が消費する電力を示します。通常の条件とは、気温 25°C、気圧 860 ~ 1060 mbar、および相対湿度 30 ~ 75% を示します。一般的に、この電力消費は、スイッチがすべてのポートとアップリンクで 64 バイト サイズ

ズのパケットの 100% のトラフィック負荷を実行し、100% の PoE 負荷を消費しているときに発生します。

スループット 5% 時のスイッチの消費電力 (PoE 50% 負荷)

この数値は、通常の条件下で一般的なシステム (スイッチと対応する PoE 負荷) が消費する電力を示します。通常の条件とは、気温 25°C、気圧 860 ~ 1060 mbar、および相対湿度 30 ~ 75% を示します。この数値は、スイッチとアップリンクに対する 5% のトラフィック負荷と 50% の PoE 負荷を示します。

表 4 に、Cisco Catalyst 3750 シリーズがサポートする管理機能と規格を示します。

表 4 管理と規格

説明	仕様
管理	<ul style="list-style-type: none"> • BRIDGE-MIB • CISCO-CDP-MIB • CISCO-CLUSTER-MIB • CISCO-CONF-MAN-MIB • CISCO-ENTITY-FRU-CONTROL-MIB • CISCO-ENVMON-MIB • CISCO-FLASH-MIB • CISCO-FTP-CLIENT-MIB • CISCO-HSRP-MIB • CISCO-HSRP-EXT-MIB • CISCO-IGMP-FILTER-MIB • CISCO-IMAGE-MIB • CISCO-L2L3-INTERFACE-CONFIG-MIB • CISCO-MAC-NOTIFICATION-MIB • CISCO-MEMORY-POOL-MIB • CISCO-PAGP-MIB • CISCO-PING-MIB • CISCO-PROCESS-MIB • CISCO-RTTMON-MIB • CISCO-STACK-MIB • CISCO-STACKMAKER-MIB • CISCO-STACKWISE-MIB • CISCO-STP-EXTENSIONS-MIB • CISCO-SYSLOG-MIB • CISCO-TCP-MIB • CISCO-VLAN-IFTABLE-RELATIONSHIP-MIB • CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB • CISCO-VTP-MIB • ENTITY-MIB • ETHERLIKE-MIB • IF-MIB • IGMP-MIB • IPMROUTE-MIB • OLD-CISCO-CHASSIS-MIB • OLD-CISCO-FLASH-MIB • OLD-CISCO-INTERFACES-MIB • OLD-CISCO-IP-MIB • OLD-CISCO-SYS-MIB • OLD-CISCO-TCP-MIB • OLD-CISCO-TS-MIB • OSPF-MIB (RFC 1253) • PIM-MIB • RFC1213-MIB • RFC1253-MIB • RMON-MIB • RMON2-MIB

	<ul style="list-style-type: none"> • SNMP-FRAMEWORK-MIB • SNMP-MPD-MIB • SNMP-NOTIFICATION-MIB • SNMP-TARGET-MIB • SNMPv2-MIB • TCP-MIB • UDP-MIB
規格	<ul style="list-style-type: none"> • IEEE 802.1s • IEEE 802.1w • IEEE 802.1x • IEEE 802.3ad • IEEE 802.3af • IEEE 802.3x 全二重(10BASE-T、100BASE-TX、および 1000BASE-T ポート) • IEEE 802.1D スパニング ツリー プロトコル • IEEE 802.1p CoS 分類 • IEEE 802.1Q VLAN • IEEE 802.3 10BASE-T • IEEE 802.3u 100BASE-T • IEEE 802.3ab 1000BASE-T • IEEE 802.3z 1000BASE-X

表 5 に、Cisco Catalyst 3750 シリーズの安全性と適合規格に関する情報を示します。

表 5 安全性および適合規格

説明	仕様
安全規格認定	<ul style="list-style-type: none"> • UL to UL 60950(第 3 版) • C-UL to CAN/CSA C22.2 No. 60950-00(第 3 版) • TUV/GS to EN 60950:2000 • CB to IEC 60950(国別の変更事項を含む) • NOM to NOM-019-SCFI • CE マーキング
電磁波放射認定	<ul style="list-style-type: none"> • FCC Part 15 Class A • EN 55022: 1998 (CISPR22) • EN 55024: 1998 (CISPR24) • VCCI Class A • AS/NZS 3548(台湾) Class A • CE • CNS 13438 Class A • MIC
Telco	CLEI コード
保証	制限付きライフタイム保証

アクセス スイッチング用シスコ サービス

シスコとパートナーは、堅牢で信頼性の高いシスコ アクセス スイッチング ソリューションの構築を支援しています。サービスに対するシスコのライフサイクル アプローチでは、ソリューションのライフサイクルの各段階に必要なアクティビティを定義しています。評価を行い、お客様のビジネス目標に合わせてソリューションを調整し、新しいテクノロジーをサポートする準備状況を判断します。効率的な計画および設計によって、ソリューションの導入を円滑化します。受賞実績のあるテクニカルサポートは、運用効率を向上し、最適化によってパフォーマンス、耐障害性、安定性、および予測可能性を改善し、変更に対してお客様のネットワークとチームが準備できるように支援します。詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/services/> を参照してください。

表 6 サービスおよびサポート

サービスおよびサポート	内容	利点
高度なサービス		
Cisco Total Implementation Solutions (TIS) — シスコが直接提供 Cisco Packaged TIS — 代理店を通じて提供	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト管理 サイト調査、設定、および導入作業 インストレーション、テキスト、およびカットオーバー トレーニング 大規模な移行、追加、および変更 設計レビューおよび製品のステージング 	<ul style="list-style-type: none"> 人的資源の補充 ニーズに合った機能性の確保 リスクの緩和
Cisco SMARTnet [®] サポートおよび SMARTnet Onsite サポート - シスコが直接提供 Cisco Packaged SMARTnet サポート — 代理店を通じて提供	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア アップデートに 24 時間アクセス可能 テクニカル レポジトリに Web アクセス可能 Cisco Technical Assistance Center (TAC) による電話サポート ハードウェア部品の迅速な交換 	<ul style="list-style-type: none"> 問題の予防または迅速な解決 シスコの技術力を利用して TCO を削減 ネットワーク ダウンタイムの最小化

発注情報

表 7 に、Cisco Catalyst 3750 シリーズの発注情報を示します。購入方法については、「購入案内」(<http://www.cisco.com/web/JP/ordering/index.html>)を参照してください。

表 7 発注情報

部品番号	説明
WS-C3750G-24TS-E1U	<ul style="list-style-type: none"> 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート 32 Gbps、高速スタッキング バス 革新的なスタッキング テクノロジー 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 IP Services ソフトウェア フィーチャ セット (IPS) フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-24TS-S1U	<ul style="list-style-type: none"> 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート 32 Gbps、高速スタッキング バス 革新的なスタッキング テクノロジー 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 IP Base ソフトウェア フィーチャ セット (IPB)
WS-C3750G-24TS-E	<ul style="list-style-type: none"> 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート 32 Gbps、高速スタッキング バス 革新的なスタッキング テクノロジー 1.5 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 IP Services ソフトウェア フィーチャ セット (IPS) フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-24TS-S	<ul style="list-style-type: none"> 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート 32 Gbps、高速スタッキング バス 革新的なスタッキング テクノロジー 1.5 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 IP Base ソフトウェア フィーチャ セット (IPB)
WS-C3750G-24WS-S25	<ul style="list-style-type: none"> 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート (IEEE 802.3af 搭載) およびシスコ先行標準の PoE 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート

	<ul style="list-style-type: none"> ● 統合されたワイヤレス LAN コントローラ ● 最大 25 の Lightweight アクセス ポイントをサポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 2 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-24WS-S50	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート(IEEE 802.3af 搭載) およびシスコ先行標準の PoE ● 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 統合されたワイヤレス LAN コントローラ ● 最大 50 の Lightweight アクセス ポイントをサポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 2 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-24T-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット(IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-24T-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-12S-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 12 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット(IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-12S-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 12 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-12S-SD	<ul style="list-style-type: none"> ● 12 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● DC 電源装置 ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-16TD-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 16 × 10/100/1000 ギガビット イーサネット ポート ● 1 × IEEE 802.3ae 10 ギガビット イーサネット XENPAK ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット(IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供 ● IEEE 802.3ae 10 ギガビット イーサネット ポートは 1.25:1 のオーバーサブスクリプションです

WS-C3750G-16TD-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 16 × 10/100/1000 ギガビット イーサネット ポート ● 1 × IEEE 802.3ae 10 ギガビット イーサネット XENPAK ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB) ● IEEE 802.3ae 10 ギガビット イーサネット ポートは 1.25:1 のオーバーサブスクリプションです
WS-C3750G-24PS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート(IEEE 802.3af 搭載)およびシスコ先行標準の PoE ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット(IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-24PS-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100/1000 ポート(IEEE 802.3af 搭載)およびシスコ先行標準の PoE ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-48TS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100/1000 ポート ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット(IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-48TS-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100/1000 ポート ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750G-48PS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100/1000(IEEE 802.3af 搭載)およびシスコ先行標準の PoE ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット(IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750G-48PS-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100/1000(IEEE 802.3af 搭載)およびシスコ先行標準の PoE ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタッカブルマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)

WS-C3750-48PS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100 ポート (IEEE 802.3af 搭載) およびシスコ先行標準の PoE ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット (IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750-48PS-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100 ポート (IEEE 802.3af 搭載) およびシスコ先行標準の PoE ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット (IPB)
WS-C3750-48TS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100 ポート ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット (IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750-48TS-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 48 × イーサネット 10/100 ポート ● 4 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット (IPB)
WS-C3750-24PS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100 ポート (IEEE 802.3af 搭載) およびシスコ先行標準の PoE ● 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット (IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供
WS-C3750-24PS-S	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100 ポート (IEEE 802.3af 搭載) およびシスコ先行標準の PoE ● 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Base ソフトウェア フィーチャ セット (IPB)
WS-C3750-24TS-E	<ul style="list-style-type: none"> ● 24 × イーサネット 10/100 ポート ● 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート ● 32 Gbps、高速スタッキング バス ● 革新的なスタッキング テクノロジー ● 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ ● エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 ● IP Services ソフトウェア フィーチャ セット (IPS) ● フル IPv6 ダイナミック ルーティングを提供

WS-C3750-24TS-S	<ul style="list-style-type: none"> • 24 × イーサネット 10/100 ポート • 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート • 32 Gbps、高速スタッキング バス • 革新的なスタッキング テクノロジー • 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ • エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 • IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
WS-C3750-24FS-S	<ul style="list-style-type: none"> • 24 × 100BASE-FX ポート • 2 × SFP ベース ギガビット イーサネット ポート • 32 Gbps、高速スタッキング バス • 革新的なスタッキング テクノロジー • 1 RU スタックابلマルチレイヤ スイッチ • エンタープライズクラスのインテリジェント サービスをネットワーク エッジに提供 • IP Base ソフトウェア フィーチャ セット(IPB)
PWR-RPS2300	Cisco Redundant Power System 2300
BLNK-RPS2300=	Cisco Redundant Power System 2300 用スペア ベイ挿入
ACC-RPS2300=	Cisco Redundant Power System 2300 用スペア アクセサリ キット
CAB-RPS2300=	Cisco Redundant Power System 2300 用スペア RPS ケーブル
CAB-RPS2300-E=	RPS 2300 Cisco Catalyst 3750-E/356-E シリーズ スイッチ用スペア RPS ケーブル
BLWR-RPS2300=	Cisco Redundant Power System 2300 用スペア 45CFM ブロワー
PWR675-AC-RPS-N1=	1 本のコネクタ ケーブル付き 675W 冗長電源
CAB-RPS-1614=	1 × RPS 675 コネクタ ケーブル 16/14
CD-3750G-EMI=	<ul style="list-style-type: none"> • 標準バージョンの Cisco Catalyst 3750G-24TS、3750G-24T、3750G-24TS-1U、3750G-24PS、および 3750G-12S スイッチ用 IP Services イメージ アップグレード キット • 高度な IP ルーティングを提供
CD-3750G-48EMI=	<ul style="list-style-type: none"> • 標準バージョンの Cisco Catalyst 3750G-48TS および 3750G-48PS スイッチ用 IP Services イメージ アップグレード キット • 高度な IP ルーティングを提供
CD-3750-EMI=	<ul style="list-style-type: none"> • 標準バージョンの Cisco Catalyst 3750-48TS および 3750-24TS スイッチ用 IP Services イメージ アップグレード キット • 高度な IP ルーティングを提供
CAB-STACK-50CM=	Cisco StackWise スタッキング ケーブル (50 cm)
CAB-STACK-1M=	Cisco StackWise スタッキング ケーブル (1 m)
CAB-STACK-3M=	Cisco StackWise スタッキング ケーブル (3 m)
RCKMNT-3550-1.5RU=	Cisco Catalyst 3750G-24TS 用スペア ラックマウント キット
RCKMNT-1RU=	Cisco Catalyst 3750-24TS、3750-48TS、および 3750G-24T 用スペア ラックマウント キット
RCKMNT-REC-1.5RU=	Cisco Catalyst 2970、3550、および 3750 用の 1.5 RU 埋め込みラックマウント キット
RCKMNT-REC-1RU=	Cisco Catalyst 2970、3550、および 3750 用の 1 RU 埋め込みラックマウント キット
GLC-LH-SM=	GE SFP、LC コネクタ、LH トランシーバ
GLC-SX-MM=	GE SFP、LC コネクタ、SX トランシーバ
GLC-ZX-SM=	GE SFP、LC コネクタ、ZX トランシーバ
GLC-BX-D=	1000Base BX SFP、1490 nm IEEE 802.3ah シングルモード ファイバ
GLC-BX-U=	1000Base BX SFP、1310 nm IEEE 802.3ah シングルモード ファイバ
GLC-T=	GE SFP、RJ-45 コネクタ、10/100/1000BASE-T トランシーバ
GLC-BX-D=	1000Base BX SFP、1490 nm IEEE 802.3ah シングルモード ファイバ
GLC-BX-U=	1000Base BX SFP、1310 nm IEEE 802.3ah シングルモード ファイバ
GLC-GE-100FX=	100FX SFP、DSBU スイッチ用 GE SFP ポートに搭載
CWDM-SFP-1470=	Cisco CWDM SFP 1470 nm、GE および 1G/2G FC(グレー)
CWDM-SFP-1490=	Cisco CWDM SFP 1490 nm、GE および 1G/2G FC(バイオレット)
CWDM-SFP-1510=	Cisco CWDM SFP 1510 nm、GE および 1G/2G FC(ブルー)

CWDM-SFP-1530=	Cisco CWDM SFP 1530 nm、GE および 1G/2G FC(グリーン)
CWDM-SFP-1550=	Cisco CWDM SFP 1550 nm、GE および 1G/2G FC(イエロー)
CWDM-SFP-1570=	Cisco CWDM SFP 1570 nm、GE および 1G/2G FC(オレンジ)
CWDM-SFP-1590=	Cisco CWDM SFP 1590 nm、GE および 1G/2G FC(レッド)
CWDM-SFP-1610=	Cisco CWDM SFP 1610 nm、GE および 1G/2G FC(ブラウン)
DWDM-SFP-3033=	DWDM SFP 1530.33 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3112=	DWDM SFP 1531.12 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3190=	DWDM SFP 1531.90 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3268=	DWDM SFP 1532.68 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3425=	DWDM SFP 1534.25 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3504=	DWDM SFP 1535.04 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3582=	DWDM SFP 1535.82 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3661=	DWDM SFP 1536.61 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3819=	DWDM SFP 1538.19 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3898=	DWDM SFP 1538.98 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-3977=	DWDM SFP 1539.77 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-4056=	DWDM SFP 1540.56 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-4214=	DWDM SFP 1542.14 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-4294=	DWDM SFP 1542.94 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-4373=	DWDM SFP 1543.73 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
DWDM-SFP-4453=	DWDM SFP 1544.53 nm SFP(100 GHz ITU グリッド)
C3-XENPAK-10GB-LR=	10GBASE-LR、最長 10 km シングルモード ファイバ
XENPAK-10GB-ER	40GBASE-ER、最長 40 km シングルモード ファイバ
CSS5-CABLX-LCSC=	CSS11500 10m シングルモード ファイバ、LX LC/SC コネクタ
CSS5-CABSX-LC=	CSS11500 10m マルチモード ファイバ、SX LC コネクタ
CSS5-CABSX-LCSC=	CSS11500 10m マルチモード ファイバ、SX LC/SC コネクタ
CAB-SM-LCSC-1M	1m シングルモード ファイバ、LC/SC コネクタ
CAB-SM-LCSC-5M	5m シングルモード ファイバ、LC/SC コネクタ
CAB-MCP-LC=	モード調整パッチ ケーブル、LC コネクタ

©2010 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先